

世界初^(※1)の美容脱毛方式を開発！

再生医療技術を応用して開発された iPS 細胞培養液^(※2) を用いた、
次世代の美容技術^(※3) 開発を推進

美肌・脱毛効果・スピードがパワーアップ！新美容脱毛方式「S.S.C. iPS care 方式」開始

全国に 169 店舗^(※4) のサロンを展開し、売上・店舗数^(※5)、総合的な満足度 No.1^(※6) 美容脱毛サロン『ミュゼプラチナム』は、再生医療技術を応用して開発された、iPS 細胞培養上清液^(※2) 配合の美容液を用いた、世界初の美容脱毛方式「S.S.C. iPS care 方式」を開発いたしました。



ミュゼプラチナムはこれまで、「最安値保証」や「一生涯保証」、「回数無制限」など、お客さまに安心して通っていただけるような環境を整えてまいりました。

このたび、次なる一手として新しい脱毛方式へグレードアップいたします。

新たな美容脱毛方式「S.S.C. iPS care 方式」は、iPS 細胞培養上清液^(※2) を使用した世界初^(※1) の美容脱毛方式で、尾見 徳弥医師監修のもと日本美容皮膚研究会（JADS）で検証され論文化された「S.S.C.法」を、さらに改良したものです。

「S.S.C. iPS care 方式」では、「iPS 細胞培養上清液^(※2)」を配合した美容液「iP トリートメント エッセンス」を、従来のジェルの代わりに使用します。美容液「iP トリートメント エッセンス」は、株式会社 ICELLEAP（先端医療事業を推進するアイロムグループで先端化粧品を開発する企業）との OEM 開発で誕生し、再生医療分野の先端のバイオ技術で作成した日本発の美容液で、ハリ・うるおい・弾力・保湿・乾燥を防ぐ効果が期待できます。

脱毛方式を変更したことにより、脱毛パワーを 30%UP することが可能となり脱毛効果 UP を実現したほか、新美容液により肌本来の力を引き出すとともに、お手入れ時間の短縮を実現いたしました。

ミュゼプラチナムは、このたびの脱毛方式の変更を皮切りに、日本美容皮膚研究会（JADS）に所属する皮膚科専門医による講習会を通じたスタッフ知識の向上や、万全な医療サポート体制の構築など、医療分野に関連したサービスに取り組んでまいります。

従来の脱毛方式とは一線を画す革新的なサービスの導入により、業界に変革をもたらすとともに、お客さまにとってより効果的で安全性の高い脱毛を提供してまいります。

■新脱毛方式「S.S.C. iPS care 方式」の特徴

脱毛のお手入れに使用していたジェルを、「iPS 細胞培養上清液（※2）」を配合した美容液「iP トリートメントエッセンス」に変更しました。専用美容液を脱毛前に使用して肌を整えうるおすことで、脱毛をスムーズに進めるだけでなく、脱毛のパワーアップを実現。ワンランク上の美肌へ導きます。

① 脱毛効果 30%UP

新脱毛方式では、従来の脱毛機のパワーから約 30%UP を実現。より早く、少ない回数で脱毛効果を実感していただけます。

② お手入れ時間約 20%短縮

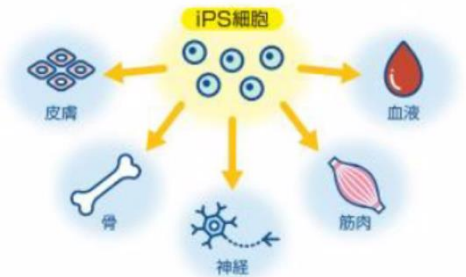
スプレー（ミスト）タイプ美容液を使用することで、お手入れ時間を短縮しました。さらにお手入れ中の寒さも軽減されます。

③ 美肌効果 UP

美容液には「iPS 細胞培養上清液（※2）」を配合した「iP トリートメントエッセンス」を使用。「iPS 細胞培養上清液（※2）」が含まれていることで美肌効果を高め、素肌の力を引き出し、さらに上質な美肌を叶えます。

■iPS 細胞培養上清液（※2）とは

iPS 細胞とは、人工的に作られた幹細胞の一種です。皮膚、肝臓、血液などの「体細胞」を元に作られており、原則ヒト由来です。iPS 細胞は一般的な幹細胞と違い、様々な組織に変化（分化）する能力と、無限に増殖する能力を持っています。このような幹細胞は、受精卵由来の ES 細胞を除けば iPS 細胞以外に存在しません。



「iPS 細胞培養上清液（※2）」とは、iPS 細胞を培養する際に得られる培養上清液を、化粧品原料化したものです。化粧品の成分名である国際規格 INCI コードおよび日本語販売名称を取得している、オリジナル原料です。

■iP トリートメントエッセンスとは

再生医療の先端技術を応用して誕生した化粧品成分の「iPS 細胞培養上清液（※2）」は、肌の新陳代謝に必要な不可欠な栄養である、サイトカイン、成長因子やエクソソームを豊富に含んでいます。

「iPS 細胞培養上清液（※2）」を配合した、再生医療分野の先端バイオ技術で作成した日本発の美容液「iP トリートメントエッセンス」は、ハリ・うるおい・弾力・保湿・乾燥を防ぐなど、肌を整えうるおい美肌を高める効果が期待できます。



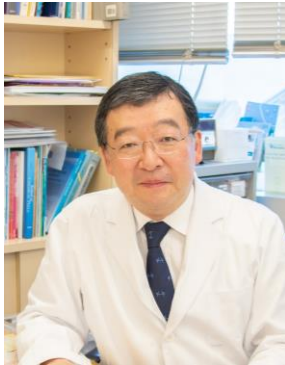
■ 監修医師コメント

美容医療の専門医として従事している私の立場としても、エステティックサロンにおいて安心して安全な施術を受けることは、非常に価値があると思います。

ミュゼプラチナムがこれまで 19 年に渡り、お客様に接してきた実績に、あらたな手法を追加することで、より安全に、高い減毛と皮膚の改善が期待できると考えております。

【監修医師】

日本医科大学客員教授/東京医科大学兼任教授 尾見 徳弥 (おみ とくや)



1988 年 日本医科大学卒業
1992 年 日本医科大学大学院卒業 日本医科大学皮膚科入局
1996 年 Denmark, Aarhus 大学 Visiting Research Professor
2012 年 日本医科大学客員教授
2012 年 東京医科大学兼任教授

日本皮膚科学会認定専門医/日本皮膚科学会 美容皮膚科・レーザー指導専門医
日本アレルギー学会認定専門医/日本美容皮膚科学会 理事・評議員
日本小児皮膚科学会 運営委員/日本レーザー医学会 評議員
日本レーザー治療学会 評議員/日本美容医療協会 理事

■ 「iP トリートメントエッセンス」製造販売元 株式会社 ICELLEAP (アイセルリーブ) について

iPS 細胞の培養上清液などオリジナル化粧品原料保有。北海道特殊原料を取り扱い、スキンケアと香りに強い工場にて、医薬部外品・化粧品・除菌製品等の生産を行っています。

▶ ICELLEAP について : <https://www.iceresort.jp/>

■ 美容脱毛サロン『ミュゼプラチナム』について

“全ての女性のキレイをお手伝いしたい”との想いを込め、2003 年に誕生した、高品質の美容脱毛サロン。多くの女性の支持を受け、現在では全国に 169 店舗 (※4) を展開しています。

▶ ミュゼプラチナムについて : <https://musee-pla.com/>

(※1) 特許技術を用いて培養される iPS 細胞の培養上清液を配合した ICELLEAP 社の OEM 化粧品を、肌ケアに使用する脱毛方式の開発およびサービス提供開始時期について。2022 年 1 月 メーカー 調べ。

(※2) ヒト (線維芽細胞/単核細胞) 人工多能性細胞培養順化培養液 (保湿成分)

(※3) 化粧品

(※4) 2022 年 1 月末日時点。

(※5) 東京商工リサーチ調べ (2021 年 7 月調査時点/美容脱毛売上比率 50%以上を専門店と定義)。

(※6) 株式会社日本能率協会総合研究所調べ 2021 年 10 月時点。